



Cisco Unified MeetingPlace Express を Microsoft Outlook で使用するには

Cisco Unified MeetingPlace Express Release 2.0 には、ご使用の Microsoft Outlook 予定表から Cisco Unified MeetingPlace Express の会議に対して直接スケジュール、参加、および管理が可能なプラグインが搭載されています。



(注)

組織から提供された Cisco Unified MeetingPlace Express オプションは、ここで説明するオプションとは異なる可能性があります。

- [Microsoft Outlook プラグインのインストール \(P.1-2\)](#)
- [最新ドキュメンテーションの入手 \(P.1-4\)](#)
- [その他の Cisco Unified MeetingPlace Express ドキュメンテーション \(P.1-4\)](#)
- [ドキュメンテーションの入手、サポートの取得、セキュリティのガイドライン \(P.1-4\)](#)

Microsoft Outlook プラグインのインストール

Microsoft Outlook から Cisco Unified MeetingPlace Express の会議をスケジュールするには、ご使用のコンピュータに Microsoft Outlook プラグイン対応の Cisco Unified MeetingPlace Express をインストールして、Microsoft Outlook で新しい会議の要求を作成したときに、[MeetingPlace] タブが表示されるようにする必要があります。このタブを使用して、Cisco Unified MeetingPlace Express のスケジュール作成フォームにアクセスします。

システム管理者が、ご使用のシステムに Microsoft Outlook プラグインをすでにインストールしている可能性があります。Microsoft Outlook プラグインがインストールされているかどうかを確認するには、Microsoft Outlook を開いて会議の要求を作成します。[MeetingPlace] タブが表示されない場合、ご使用のシステムは Microsoft Outlook から Cisco Unified MeetingPlace Express の会議をスケジュールできるように設定されていません。

設定の状況に応じて、Microsoft Outlook プラグインをダウンロードしてください。次の項目を参照してください。

- [Microsoft Outlook プラグインのダウンロード \(P.1-2\)](#)
- [Cisco Unified MeetingPlace Express サーバの追加と編集 \(P.1-3\)](#)

Microsoft Outlook プラグインをダウンロードできない場合は、システム管理者に連絡してください。

Microsoft Outlook プラグインのダウンロード

Microsoft Outlook プラグインをダウンロードするためのリンクは、エンドユーザ インターフェイスの [参加] ページおよび [スケジュール] ページの右下隅にあります。

開始する前に

- Microsoft Outlook および Microsoft Office のアプリケーションをすべて閉じてください。

手順

-
- ステップ 1** [Outlook のスケジュール - Outlook プラグインのダウンロード] をクリックします。
 - ステップ 2** [ファイルのダウンロード - セキュリティの警告] ダイアログボックスで、[保存] をクリックします。
 - ステップ 3** デスクトップに進み、[保存] をクリックします。
 - ステップ 4** デスクトップで、保存したファイルをダブルクリックします。
 - ステップ 5** [Cisco Unified MeetingPlace Express for Outlook] ダイアログボックスで、[OK] をクリックしてインストールを開始します。
 - ステップ 6** インストールが完了したときに開くダイアログボックスで、[OK] をクリックします。
 - ステップ 7** Microsoft Outlook を再起動します。
-

Cisco Unified MeetingPlace Express サーバの追加と編集

Microsoft Outlook プラグインは、デフォルト サーバで事前設定されています。しかし、次の手順でサーバの情報を追加または編集できます。

開始する前に

- 開いている予定をすべて閉じます。

手順

ステップ 1 Microsoft Outlook で、[ツール] > [オプション ...] に進みます。

ステップ 2 [MeetingPlace] タブをクリックします。

ステップ 3 Cisco Unified MeetingPlace Express サーバを追加するには、[追加 ...] をクリックします。Cisco Unified MeetingPlace Express サーバを編集するには、そのサーバをハイライトして [編集] をクリックします。

ステップ 4 次の情報を入力するか、変更します。

- [名前] フィールドにある、ご使用のサーバ接続の名前。
- [サーバ URL] フィールドにある、会議をスケジュールする際に使用する Cisco Unified MeetingPlace Express サーバの URL。http://<サーバ名>/outlook/mpe のような形式になります。



(注) 該当する Cisco Unified MeetingPlace Express サーバの URL が分からない場合には、システム管理者にお問い合わせください。

ステップ 5 [OK] をクリックします。

ステップ 6 もう一度 [OK] をクリックします。

最新ドキュメンテーションの入手

このドキュメンテーションは、Cisco.com で入手できます。最新のバージョンを入手するには、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6533/products_user_guide_list.html にアクセスしてください。

その他の Cisco Unified MeetingPlace Express ドキュメンテーション

Cisco Unified MeetingPlace Express の情報については、アプリケーションのオンライン ヘルプのリンク、オンライン ヘルプの PDF バージョン、およびクイック スタート ガイドを参照してください。詳細は、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6533/products_user_guide_list.html にアクセスしてください。

ドキュメンテーションの入手、サポートの取得、セキュリティのガイドライン

ドキュメンテーションを入手する方法、サポートを受ける方法、ドキュメンテーションに関する意見や質問をお寄せいただく方法、またお勧めのエイリアスや一般的な Cisco ドキュメンテーションに関する詳細は、次に示す場所から、毎月更新される「Whats New in Cisco Product Documentation」を参照してください。こちらには、新規および改定されたすべての Cisco テクニカル ドキュメンテーションもリストされています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>